

議会かわら版

視察を行いました

第1常任委員会

- 視察先**
- ① 10月31日青森県「道の駅しちのへ」
 - ② 11月1日秋田県「秋田プライウッド(株)」

第1常任委員会は、人口約15,000人の七戸町が運営する「道の駅しちのへ」を視察しました。

「道の駅しちのへ」は、早くから道の駅として登録を行い、十和田・奥入瀬の玄関口として、地域DMOと連携し、集客に取り組んでいます。

また、滞在型観光や民泊の受け入れ、子育て世代や若い世代が交流できる環境づくりなどにより、就業の場の創出、利用しやすい道の駅を目指しています。

その運営方法などの先駆的な企画により、平成30年度に重点道の駅に指定されていることから、今後、留萌市で整備される「道の駅」の参考とするために視察を実施しました。

翌日訪れた秋田プライウッド(株)は、留萌港からの道産原木(トドマツ)を約35,000トン(平成29年度)を受け入れている国内でも最大手の合板等製造企業です。

留萌港から移出される道産原木の動向や、移出港への要望を把握し、留萌港、そして、道産原木の利



活用振興の参考とするため、製造される製品とその製造工程などの視察を実施しました。



第2常任委員会

- 視察先**
- ① 10月16日 京都府木津川市「子育て支援」
 - ② 10月16日 兵庫県高砂市「市民病院経営改革」

「子育て支援No.1」のまちを目指している京都府木津川市では、待機児童解消対策ガイドラインにより、より良い保育サービスの実施を進める基本的な指針を定めています。

民間活力による保育所の開所や認定子ども園の移行による運営の見直しなどにより、保育基盤の強化を図っています。

保育コンシェルジュや子育て支援サイトなどの取り組みは、保育ニーズの多様化や保育需要の増加・待機児童解消への有効な策であり、留萌市においても待機児童の解消に向けて様々な施策を講じる必要があると感じました。

兵庫県高砂市議会では、市民病院経営改革において議会が「高砂市民病院経営改善対策委員会」を設け、医師不足や患者数の減少など多くの病院が抱える問題について議論を重ねるとともに、市民との意見交換会などで市民の関心を高めるなど、様々な課題解決の方策を提案しています。

この高砂市議会の取り組みは、市民病院の大切さと必要性を、市民と議会が共有する手法として、大変参考となりました。



議会の動向

11月~12月

- 【11月】
 - 18日(月) 議会運営委員会 議会広報広聴常任委員会
 - 19日(火) 各派代表者会議 第1常任委員会 第2常任委員会
 - 20日(水) 市民と議会の意見交換会
 - 29日(金) 議会運営委員会 各派代表者会議
- 【12月】
 - 3日(火) 令和元年第4回定例会

地域医療の現状を理解

～留萌南部三市町議会議員交流会～



9月4日、留萌管内の南部三市町議会の議員の研さん、情報交換を行うため留萌市14人、増毛町8人、小平町12人の計34人の議員が参加し開催されました。講演では「地域医療について～留萌区域地域医療医療構想を踏まえて～」をテーマに、退院後の在宅復帰を含めた切れ目のない医療の提供や現状の看護師不足への対応、望ましい病床数をまとめた地域医療構想について解説を受けました。また情報交換として、各議会が取り組んでいる課題などを説明し、お互いに理解を深めました。

76.9 MHz FM もえる MOERU 76.9 MHz マチの聴こえる回覧版 エフエムもえる

留萌市議会 YouTube



留萌市議会では、一般質問の様子をラジオやインターネットを活用し、放送・配信しています。